

'93主要業務計劃報告

地 域 經 濟 局

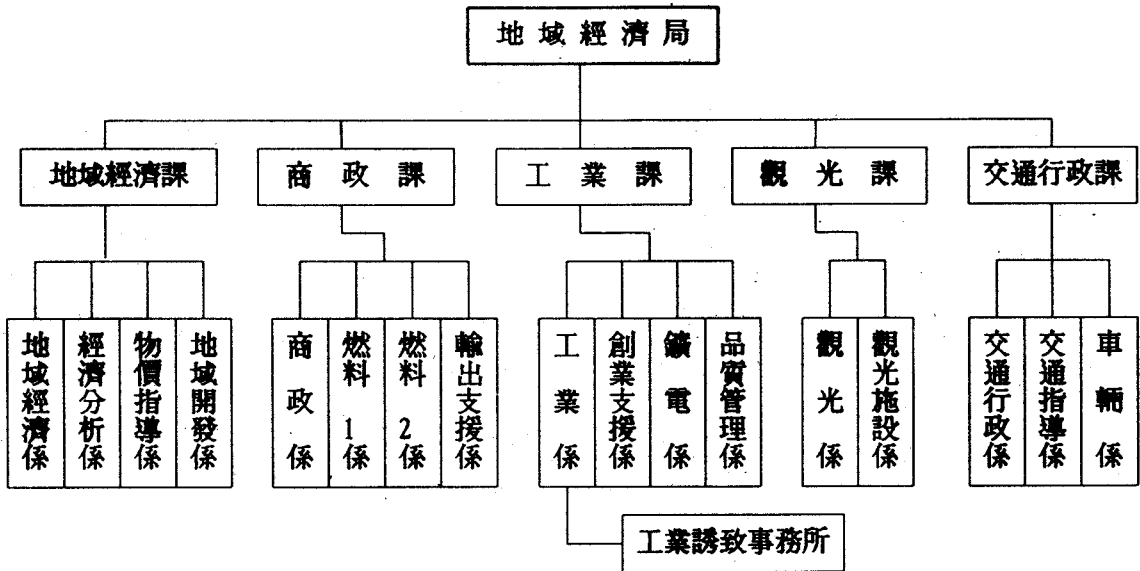
目 次

I. 基本現況	732
II. '93 經濟與件斗 展望	737
III. '93 主要事業 計劃	738
IV. '93 特殊施策 事業	753
V. 道政 質疑 主要 業務 推進 狀況	757

I. 基 本 現 況

1. 機構 及 定員

○ 機構 : 5課 17係 1事業所



○ 定員

課別	級別	計	4級	5級	6級	7級	8級	技能職
計		87名	1	22	22	29	3	10
地域經濟課		21	1	5	5	6	1	3
商政課		15		5	2	7		1
工業課		23		5	9	8		1
觀光課		11		3	2	2	1	3
交通行政課		17		4	4	6	1	2
工業誘致事務所		2			1	1		

2. 業 務 分 掌

課 別	管 掌 事 務	中央關聯部處
地域經濟課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域經濟 綜合調整 ○ 經濟動向 分析管理 ○ 物價指導 및 消費者保護 業務 ○ 地域開發 事業 	經濟企劃院 內 務 部 財 務 部 內 務 部
商 政 課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 都·小賣業 振興 ○ 燃料需給 및 에너지節約 ○ 中小企業 育成 및 工藝品 開發 ○ 輸出 振興 	經濟企劃院 財 務 部 商 工 部 動力資源部
工 業 課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農工團地 造成 및 工團管理 ○ 電氣工事業免許 및 事後管理 ○ 地下資源 開發 ○ 工產品 品質管理 	經濟企劃院 內 務 部 商 工 部 動力資源部
觀 光 課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 觀光資源 開發 保全 ○ 國民觀光地 開發 ○ 觀光事業體 管理 및 觀光案内 弘報 	交 通 部
交通行政課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運輸事業 許可·免許 ○ 運輸整備事業體 指導 ○ 自動車檢查 및 事後管理 ○ 交通安全對策 및 不法運行車輛 圍束 	交 通 部

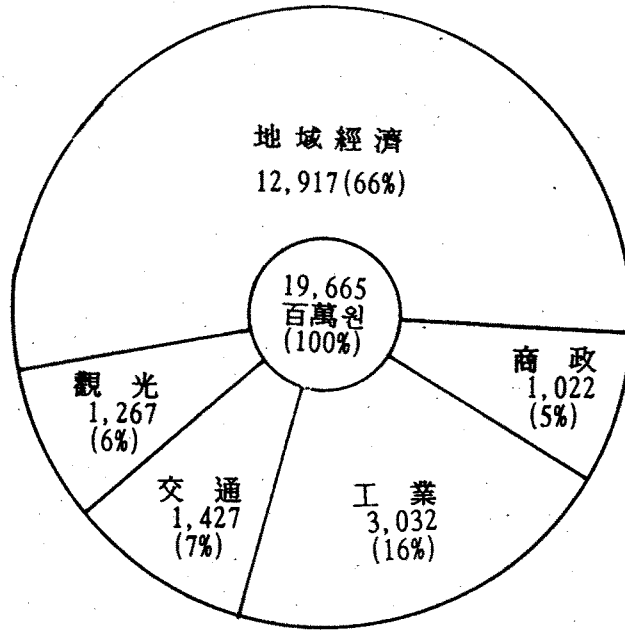
4. 地域經濟基本現況

'92. 12. 31 現在

區 分	忠 北	全 國	對 比	備 考
○ 面 積 (km ²)	7,435.9	99,273.7	7.5%	
○ 人 口 (千名)	1,383	43,801	3.2%	住民登錄
○ 經濟活動人口 (千名)	643	19,780	3.2%	
・ 就 業 率 (%)	98.1	97.8	0.3	
・ 失 業 率 (%)	1.9	2.2	- 0.3	
○ 就 業 構 造 (%)				
・ 1 次 產 業	34.5	17.3	17.2	
・ 2 次 產 業	17.1	24.7	- 7.6	
・ 3 次 產 業	48.4	58	- 9.6	
○ 企 業 體 (業體)	2,042	67,484	3.0%	
○ 農工園地 (個所)	33	249	13.0%	
○ 輸 出 (億弗)	26	768	3.4%	
○ 自 動 車 (千台)	144	5,231	2.8%	

3. 豫算規模

【分野別】



※ 道一般會計 288,723 百萬元의 6.8 %

【性質別】

區分	豫算額	構成比
計	19,665 百萬元	100 %
特殊地域開發	10,354	53
中小企業振興	2,456	12
觀光地補完開發	1,193	6
交通安全施設擴充	543	3
人件費 及 經常費	5,119	26

II. '93 經濟與件과 展望

- | | | |
|----------------------|---|--------------|
| ○ '92 以後 先進國 景氣 回復勢 | ⇒ | 交易規模 擴大 |
| ○ 製造業 競爭力 強化施策 | ⇒ | 中小企業 支援施策擴大 |
| ○ 對中國 投資與件 改善 | ⇒ | 貿易收支 改善 |
| ○ EC, NAFTA 等 地域保護主義 | ⇒ | 國際經濟의 불려와 加速 |

□ 忠北經濟與件 展望

肯定的 要因

- 地方工團 (6個) 造成完了에 따른 業體稼働率 提高
- 中小企業創業 活潑, 農漁村構造 近代化事業 本格 推進
- '93 大田엑스포에 따른 觀光 및 投資與件 改善

否定的 要因

- 中小企業의 生産人力 및 資金難 持續
- 中國農産物 輸入增加에 따른 農漁村經濟 萎縮

⇒ 構造的 어려움속에서도 漸進的 成長基調 定着의 관건이 되는 해

□ '93 主要 懸案課題와 對應戰略

- [課題 1] 物價安定 具現 ⇒ 消費者物價 4~5%以內維持, 啓導團束 強化
- [課題 2] 中小企業 活力化 ⇒ 資金, 技術, 經營支援 擴大
- [課題 3] 에너지 消費節約 ⇒ 公共部門 垂範實踐, 쌈씀이 10% 節減
- [課題 4] 交通事故 줄이기 ⇒ 施設擴充, 對民弘報·啓導 強化

그간 이룩한 地域經濟運用의 基調를 흔들림없이 推進

Ⅲ. '93 主要事業計劃

[投資事業]

1. 清州 『테크노-빌』 建設推進

- 位 置 : 清原郡 梧倉面, 玉山面 9個部落
- 規 模 : 9.44 km² (2,856千坪)
- 事業費 : 7,054 億원
- 期 間 : 1992 ~ 2001 (10個年)

□ 推進方向

- 尖端産業研究開發, 業務 및 住居空間 造成 等 田園都市 建設
- 半導體, 컴퓨터, 通信器機, 精密器機, 高分子新素材 等 業種誘致
- '93 부터 年差別 計劃에 依據 開發事業 推進

□ 推進實績

- 開發構想 및 基本計劃 樹立 ('90. 4 ~ '91. 4)
- 地方工業園地 指定 및 開發基本計劃 承認 ('92. 5. 13)
- 地方工業園地 指定 및 基本計劃 告示 ('92. 7. 15)
- 基本設計 用役 着手 ('92. 5. 26) ※ '93 2月中 完了豫定
- 『清州 新産業 技術都市 建設企劃圖』 設置 承認要請 ('92. 9. 1)
※ 道 ⇒ 內務部 (3部 9擔當 46名)

□ 推進計劃

- 清州테크노빌 建設事業推進 說明會 開催 ('93 上半期)
- 開發方法 및 事業施行者 決定 ('93年度)
- 實施設計 및 事業施行計劃 承認 ('93年度)
- 誘致業體 選定 및 補償物件 調查 ('93 下半期)
- 清州테크노빌 建設推進 協議會(假稱) 構成 ('93 上半期)

2. 低開發地域 開發事業 推進

□ 基本方向

- 開發水準이 낮은 地域 重點開發로 地域間 隔差解消
- 生活, 産業基盤施設 擴充으로 定住 生活圈의 活力恢復

□ 事業計劃

事業別	事業量	事業費 (百萬元)				
		計	國費	道費	郡費	自擔
計		14,675 (100%)	5,837 (39.8)	2,846 (19.4)	3,600 (24.5)	2,392 (16.3)
奧地 綜合開發	10郡 19面 37件	7,540	5,278	1,131	1,131	-
小·都 邑 開發	4郡 4邑面 46件	4,831	208	1,092	1,300	2,231
鑛山地域 開發	沃川, 青城5個所	162	81	41	40	-
面 綜合 福祉會館	永同·龍化	200	100	50	50	-
道界奧地마을開發	報恩 馬老 閑中	306	-	150	150	6
鐵道沿邊 整備	11市郡 1,721件	1,636	170	382	929	155

□ 期待效果

- 生活基盤施設 擴充·整備로 住民不便 解消 및 所得增大 圖謀
- 定住生活圈 單位로 住民福祉 增大

3. 中小企業 育成支援

- 中小企業資金 擴大支援으로 經營安定 圖謀
- 中小企業 生産製品 販路擴大 支援
- 品質管理 強化로 生産性 向上

□ 推 進 計 劃

○ 中小企業 資金 擴大支援

— 計	144 億圓	(288 個業體)	—
・ 道費融資	22 "	(44 ")	
・ 銀行融資	122 "	(244 ")	
- 忠北銀行	22 "	(44 ")	
- 第一銀行	100 "	(200 ")	

※ 融資條件 : 年利 8.5 % , 一時 償還

○ 有望 中小企業海外市場 開拓支援

- ・ 對象 業體數 : 10 個業體
- ・ 對象 地域 : 中國, 西南亞地域中 擇一
- ・ 期 間 : '93 年 4 月
- ・ 所 要 豫 算 : 20 百萬圓

○ 中小企業隘路打開委員會 運營

- ・ 會 議 : 月 1 回
- ・ 構 成 : 15 名 (行政機關, 金融機關, 經濟團體, 企業體代表)
- ・ 機 能 : 中小企業 隘路事項 聽取解決

4. '93大田EXPO對備事業推進

(1) 市道館設置運營

< 事業概要 >

- 期 間 : '93. 8. 7 - 11. 7 (93日間)
- 場 所 : 大田直轄市 大德研究園地內 道龍地區
- 規 模 : 敷地面積 2,153 坪, 建坪 1,372 坪
- 參 與 : 14 個 市,道 (市道館 47 坪)
- 所要豫算 : 總 8,158 百萬元 (市道負擔 583 百萬元 出捐)

□ 推 進 計 劃

- 主 管 : EXPO 組織委員會
- 內 容 : 忠清北道 文化, 觀光, 產業紹介
※ 影像編輯 (멀티비전)
- 方 法 : (주) 시공택크에 用役
- 完 了 : '93. 7. 30

□ 出 捐

○ 年度別 內譯

(單位 : 百萬元)

年 度	計	'91	'92	'93
金 額	583	21	142	420

(2) 投資誘致說明會

世界博覽會가 隣接 地域인 大田에서 開催됨에 따라 輸出振興 및 投資誘致를 위한 外國人 企業家, 投資者를 招請 說明會 開催

推 進 計 劃

- 主 管 : 忠清北道
- 對 象 : 外國의 企業家, 投資者, 駐韓外國公館 商務官等.

事 業 費

(單位 : 千圓)

區 分	事 業 費	事 業 內 容
計	115,000	
投資誘致 說明會	65,000	投資說明會 公團 見學
地域商品 展示 直販場 設置費	50,000	展示販賣場 設置 (50 坪)

期 待 效 果

- 忠北의 輸出 및 投資誘致의 契機마련
- 忠北地域企業의 輸出市場의 多變化
- 企業들의 國際競爭力 強化로 地域經濟 活性化에 寄與

(3) 觀光客誘致

가. 觀光案内

- 觀光從事員 教育 1,100名 (5~6月) 6,800千원
- 觀光案内所 設置運營 8個所 (1~12月)
 - 既存 : 3個所 (獨立紀念館, 水安堡, 丹陽)
 - 新設 : 5 " (俗離山, 松湖, 長溪, 華陽洞, 松界)

나. '93 國民觀光地 施設補強

- 忠州 漆琴地區 52千坪 ('89~'94)
 - 用地補償, 道路, 造景 等 600 百萬元
- 堤川 校里地區 100千坪 ('89~'94)
 - 停車場鋪裝, 上下水道 等 1,066 "
- 丹陽 泉洞地區 38 千坪 ('87 - '93)
 - 簡易炊事場, 원두막, 地下水開發 等 110 "
- 丹陽 다리안地區 47 千坪 ('88 - '93)
 - 道路 鋪裝, 汚水處理施設 補修, 管理舍 增築 130 "
- 沃川 長溪地區 60 千坪 ('86 - '93)
 - 化粧室, 停車場, 園地內 道路開設 1,575 "
- 永同 松湖地區 86 千坪 ('87 - '93)
 - 원두막, 샤워脫衣場 等 100 "

5. 地方工業 育成

- 農外所得 増大 및 地域經濟 活性化
- 主要 鑛種의 重點開發
- QC (品質管理) → QM (品質經營)

□ 農工團地 마무리事業 徹底

- 造成目標 ('84 ~ '93) : 34 團地 1,249 千坪 276 業體
- '92 까지 造成完了 : 31 " 1,153 " 284 " "
- '93 推進計劃
 - ・ 繼續事業 : 2 團地 82 千坪
 - [丹陽 赤城 : 38 " 13 業體
 - 沃川 伊院 : 44 " 8 " "
 - ・ 新規指定 : 1 團地 (候補地 : 報恩 三升)

□ 地下資源 開發

- 主要鑛種 生産 督勵 : 金, 滑石, 石灰石 等
- 石炭品質檢查 : 12 回
- 鑛害防止施設 : 9個所 16 億圓

□ 工產品 品質管理

- 規制工產品 製造業體 實態調查 : 89 業體
- 不法・不良 工產品 流通 團束 : 作動玩具 外 104 品目
- 品質技術分任組競進大會 開催 : 年 2 回
- 品質經營 有功者 施賞 : 5 名

6. 觀光地 開發事業 推進

- 地區別 特化開發로 相互連繫 機能強化
- 4 季節 滯留型 觀光地 造成
- 環境毀損 最小化 開發

□ 新規觀光地 開發 : 8個 地區 894 千坪 ('92 ~ 2001)

○ 對象地區 : 漱玉亭, 草坪·六靈貯水池, 溫達山城, 勿台·綾江·鷄山·天台山地區

※ 國土利用計劃變更, 觀光地造成計劃 樹立 推進

□ 既存觀光地 機能補強 : 3個 地區 37千坪 ('89 ~ '96)

- 陵岩溫泉 : 觀光호텔, 旅館 等 18,000 百萬元
- 忠溫溫泉 : 道路, 駐車場, 下水處理場 等 30,175 "
- 水安堡溫泉 : 休養콘도미니엄 14,000. "

□ 專門休養業 建設 : 4個 地區 1,545 千坪 ('87 ~ '96)

- 오로라벨리리조트 : 展望臺, 休憩所, 水泳場, 觀光호텔 等 5,000百萬元
- 코타레저타운 : 駐車場, 團體型宿泊施設, 水邊施設 等 4,300 "
- 勿閑溪谷레저타운 : 環境影響評價協議, 專門休養業 事業計劃樹立 200 "
- 俗離山레저타운 : 유스호텔 1棟 (211室) 12,000 "

7. 住民交通 便益增進

- 不合理한 運行體系의 改善
- 都市間, 地域間 受惠均衡 維持
- 駐· 停車違反行爲 根絶

□ 大衆交通 體系의 改善

- 高速 및 市外버스 運行體系 改善
 - 優等高速버스 擴大 : 24臺 (12臺 ⇒ 36臺)
 - 過速防止를 爲한 運行時間 調整
- 택시運轉 資格試驗 6回 實施 : 택시 先進化 定着
- 輸送力 增強을 爲한 事業用 自動車の 合理的 供給 : 1回

□ 버스 缺損 補填金 支給擴大

- 僻地路線 支援 擴大 : 32個 路線 300百萬元
- 非收益 路線 支援 : 陸運振興法 改正에 따라 支援

□ 交通疏通 對策 ('92 ~ '96 까지 目標 83 千面)

- 駐車空間 擴充 : 11,100面
- 交通影響評價地域 指定 擴大 : 1個市 ⇒ 3個市 (人口 10만 以上)
- 乘用車 10部制 運行參與 擴散 : 參與率 50% 維持
- 乘用車 함께 타기 生活化 推進

[經常事業]

1. 地域物價安定對策推進

- 地域安定 次元에서 最優先的 課題로 推進
- 有關機關·團體間 有機的 協調 體制 確立
— 消費者 物價 4~5% 以內로 抑制 —

□ 推進計劃

- 物價對策會議 運營
 - 對策會議 : 月 1 回
 - 委員會構成 : 地域 有關機關·團體長 및 關係官
 - 協議事項 : 地域物價動向管理 및 價格安定 對策協議
- 物價動向 調查分析
 - 對象 및 時期 : 64個 品目 週 1 回
 - 物價動向 調查要員 教育 : 年 2 回
- 價格監視班 編成運營
 - 有關機關 合同 指導團束班 編成運營 — 行政, 警察, 稅務署, 教育廳 等
 - 不當料金徵收業所 摘發 申告制 運營
- 個人서비스料金 安定的 管理
 - 個人서비스業體 카드管理制 實施 — 總 5,086個 業所
 - 業種別 代表者 招請懇談會 開催 (年 2 回)
- 物價引上 申告網 擴充 : 道, 市, 郡

□ 期待效果

- 物價引上要因 除去로 經濟의 安定的 成長基盤 構築
- 物價安定을 통한 庶民生活 保護

2. '93技能競技大會의 成功的 運營

- 開催回数 : 2回 (地方技能競技大會, 全國技能競技大會)
 - '93. 4月 : 地方技能競技大會 開催
 - '93. 9月 : 全國技能競技大會 出戰
- 參加選手 : 35種目 約 400名 (地方 300, 全國大會 100名)
- 事業費 : 40,000 千圓 (選手 訓練費 및 大會出戰費)

□ 基本方向

- 産業人力管理公團에 委託推進
- 優秀選手 合宿 強化 訓練

□ 推進計劃

- 訓練機關에 所要資材費 및 訓練經費支援
- 優秀選手 出戰督勵 및 選手 強化訓練
- 訓練指導 教師 및 訓練生에 對한 士氣振作
 - 激勵金 및 合宿給糧費 支援
- 訓練現場 指導 激勵班 編成 運營
 - 構成 : 有關機關, 團體 任職員
 - 任務 : 現場激勵 및 問題點 解決
- 優秀技能人에 對한 就業斡旋
 - 就業希望 技能人管理 및 有望企業體 就業斡旋
- 技能競技大會 弘報活動強化

3. 에너지 消費節約

- 公共部門의 率先垂範
- 새秩序 新生活運動과 連繫 節約意識 提高
- 씬씀이 10%줄이기 實踐

□ 推 進 計 劃

○ 産 業 部 門

- 에너지管理對象業體 重点指導管理 : 195 個業體
- 産業體에너지管理診斷 : 3 個業體

○ 公 共 部 門

- 公共機關 에너지10% 節約 (油類, 電氣, 水道)
- 公共建物 에너지管理診斷 : 5 個機關

○ 輸 送 部 門

- 自家用 10部制 : 總 保有臺數의 50%以上 維持
- 運轉者 教育 : 1,000 名

○ 家 庭 . 業 所 部 門

- 注油所 營業時間 制限 23:00 ~ 06:00까지(7時間)
- 老朽 보일러 清掃週間 設定運營 : 2 回

○ 教 育 弘 報

- 에너지管理者 教育 및 大衆媒體를 통한 弘報
- 에너지消費節約 優秀事例 發表會 開催 및 有功者施賞 : 1 回 10 名

4. 燃料의 安定的 供給

□ 基本方向

- 燃料의 適期 供給
- 가스施設 安全管理 強化
- 清淨燃料 供給 擴大

□ 推 進 計 劃

- 煉炭의 圓滑한 供給 : 398 千M/T
 - 煉炭生産 및 地域別 責任供給 指導
 - 販賣所別 備蓄管理 指導 : 1,000장 以上
- 石油類 安定供給 : 1,340 千 kl
 - 輸送裝備(移動탱크로리) 確保 運營 (271 臺)
 - 油類 品質檢査 強化 : 隨時
 - 油價 自由化 品目 價格定着 指導 : 年中
- LP가스 安定供給 : 140 千 M/T
 - 供給業所 및 使用施設 指導點檢 : 285 개소
 - 가스安全教育 및 弘報強化 : 59 回 21,100 名
- 都市가스 擴大供給 : 18,677千m³
 - 供給 基盤施設擴充 : 10 km (24 → 30 千栓)
 - 가스安全管理 指導強化 : 年中

5. 交通事故 줄이기 運動

— 교통사고 사망자 30% 줄이기 ('92 ~ '96) —

'90 年度	=	'92 年度	=	'93 年度	=	'96 年度
708 名		689 名		654 名		490 名

□ '93 推進計劃

- 交通安全施設 改善
 - 事故 많은 地點 : 28 個所 (信號機, 信號燈, 橫斷步道, 車線調整 等)
 - 交通安全 施設 : 695 個所 (急傾斜, 급커브, 過速방지턱 等)
- 汎道民 弘報 強化 : 懇談會, 決意大會, 캠페인 展開
- 法規違反 車輛 指導·團束 強化 : 合同團束 4回
- 事故多發業體 特別管理 : 黃色業體 等
- 自動車 檢查, 整備·點檢 強化 : 85,000 臺
- 運轉者 補修教育 : 12,000 名

□ 投資計劃 723 個所 5,347 百萬원

- 事故 많은 地點 : 28 " 1,055 "
- 交通安全 施設 : 695 " 4,292 "

□ 期待效果

- 住民의 貴重한 人命과 財産保護
- 運轉者의 安全運轉意識 涵養

IV. '93 特殊施策事業

1. 公務員 3日 社員制 運營

産業現場에 公務員 參與로 中小企業이 겪고 있는 人力, 資金難 等 隘路事項을 收斂하여 生産活動 支援策 講究

□ 推進方針

- 産業과 行政의 協同體制 強化
- 生産 活動에 支障을 주는 不合理한 制度 改善
- 新技術開發 等 生産性 向上을 위한 施策 發掘

□ 推進計劃

- 對 象 : 28 業體 (市. 郡當 2 業體)
- 期 間 : 業體當 3 日間 (上. 下半期 各 1 회)
- 勤務要員 : 市. 郡. 出張所 28 名 (6 級 以下 公務員)
- 機 能
 - 現地 民願業務 迅速 支援
 - 企業體의 숨은 隘路事項 把握
 - 對政府 및 道政施策 積極 弘報

□ 期待效果

- 隘路事項 聚合 分析 建議 調整
- 不平不滿要因 收斂 事前支援 解決

2. 商品(工產品) 紹介冊子 發刊

'93 大田EXPO에 參觀하는 國內의 企業인들에게 工產品 紹介冊子를 發刊,
널리 弘報하여 地域經濟活性化에 寄與

□ 推 進 計 劃

- 對 象 : 400 餘 業體 (優秀中小企業 및 希望業體)
- 部 數 : 5,000 部 (460餘面 올캅라)
- 收錄 內容
 - 工產品, 工藝品, 特產品 紹介
 - 製造業體 紹介 및 忠北의 工業化 造成 計劃 等
- 所要 豫算 : 64 百萬원
- 專門業體 用役 ('93. 1 ~ 6月)

□ 期 待 效 果

- 鄉土商品의 輸出 및 販賣 促進
- 外國企業의 投資 誘導

3. 地域經濟資料管理 및 分析機能強化

- 電算化를 통하여 行政機關을 비롯 經濟機關·團體가 個別管理하고
하고 있는 各種 經濟資料의 共有化
- 各 經濟主體에 필요한 정보를 신속·정확히 제공함으로써 地域經濟
活性化에 寄與

□ 推進計劃

- 道가 主管하는 地域經濟 情報센터로서의 機能遂行
- 電算裝備 및 프로그램 確保 — 地域經濟動向 資料의 管理 및 業務分析機能 強化
- 有關機關·團體의 共助體制 마련 — 經濟資料의 共有化 및 情報서비스 提供

□ 期待效果

- 地域經濟 資料의 體系的 蒐集·分析 및 利用度 提高
- 地域經濟 關聯機關·團體間 情報交流의 活性化, 協調 雰囲気 造成
- 道內 各 經濟主體의 情報費用 節減, 意思決定의 合理性 提高
- 情報能力이 취약한 中小企業의 情報室 機能 遂行

V. 道政質疑 主要業務 推進狀況

清州 테크노빌 建設事業의 實施計劃과 道民意志 結集對策은 ?

□ 答辯內容

○ 事業概要

- 位 置 : 清原郡 梧倉, 玉山面 一帶 9個 部落
- 規 模 : 9,44km² (2,856 千坪)
- 事業費 : 7,054 億원
- 期 間 : 1992 ~ 2001 (10個年)
- 誘致業種 : 半導體, 컴퓨터, 通信器機, 精密器機, 高分子新素材 等

○ 推進狀況

- '92. 5. 13 地方工業團地 指定 및 開發基本計劃 承認
- '92. 7. 15 地方工業團地 指定 및 開發基本計劃 告示
- '92. 5. 26 開發基本計劃 設計 用役着手
- '92. 9. 1 『清州 新産業 技術都市 建設企劃團』 設置 承認要請
※ 道 → 內務部 (3部 9擔當 46名)

□ 今後 推進計劃

- 清州 테크노빌 建設事業 推進說明會 開催
- 開發方法 및 事業施行者 決定
- 實施設計 推進
- 清州 테크노빌 建設 推進協議會 (假稱) 構成
- 支障物件에 對한 調查着手

道內 駐車場擴充 5個年計劃에 대한 實效性 分析結果와 向後計劃은 ?

□ 答 辯 內 容

○ 駐車施設擴充 5個年計劃 ('92 ~ '96) —— 53,180 面 確保

· 路上 4,980 路外 31,200 附設 17,000

○ 1次 年度 ('92) 推進實績 分析

區 分	目 標	實 績	比 率(%)
計	10,720面	14,865	138.7%
路 上	2,320	1,655	71.3
路 外	4,400	3,790	86.1
附 設	4,000	9,420	235.3

· '92 推進目標 超過 達成 (138.7 %)

※ 路上駐車場 擴充 底調(71.3 %) : 清州市 路上駐車場有料化 反對 輿論擡頭

□ 向 後 計 劃

○ 2次年度('93) 擴充計劃 —— 11,100 面

· 路上 2,180. 路外 4,920. 附設 4,000

○ '92 路上·路外駐車場 未擴充分(1,275面) —— '93年度 追加合算計劃으로 推進

《 自動車車庫地確保等에關한法律(案) 立法豫告 》

○ 車庫地 確認. 證明 : 市長, 郡守, 區廳長

○ 車庫地 證明提出 : 自動車的 新規. 變更. 移轉登錄時

※ '94. 1. 1부터 中. 大型 以上 自家用乘用車부터 段階的 施行

우리道の 國際水準 休養觀光地域 造成計劃과 忠州담 周邊 10大
觀光開發의 推進狀況은 ?

□ 答 辯 內 容

- 忠北道 觀光綜合開發計劃 樹立
 - 期 間 : 5個年 計劃 ('92 ~ '96)
 - 中央의 觀光政策 審議委員會에서 審議中
- 忠州담 周邊 10大 觀光開發의 推進狀況
 - 工事中 : 2個 地域 (忠州 漆琴, 堤川 校里)
 - 推進計劃 : 8個 地區(國土利用計劃 變更 推進中)
- 觀光開發에 따른 國土利用計劃 變更을 最優先 課題로 삼고 積極 推進

□ 處 理 狀 況

- 中央 觀光政策 審議委員會 上程
- 國土利用計劃 變更 中央部處 協議推進